

学習会“「韓国併合」100年と『坂の上の雲』”を開催

4月11日、中央公民館で行われた学習会には54人が参加し、韓国併合の歴史と『坂の上の雲』の問題点を学びました。教訓を現代に生かすことが重要です。

講師の梅田欽治先生（宇都宮大学名誉教授）は「日露戦争は日本、ロシア双方からの侵略戦争であった。日本が韓国を軍事侵略する過程が日露戦争であり協約により次々と韓国の主権を奪い韓国を併合した。これに反対する韓国人民の抵抗闘争を武力で弾圧した。日露戦争の勝利で、日本国民のなかにナショナリズムが高揚したが、内村鑑三、田中正造など併合に反対するものもいた。桂太郎内閣は、大逆事件などで恐怖政治をつくり出した。徳富蘆花は幸徳秋水を想い「謀叛論」と題して「謀叛を恐れてはならぬ。新しいものは常に謀叛である・・・」と講演した。日本の敗戦によりポツダム宣言で朝鮮は日本の植民地から解放されたが、日本が自ら行ったのではないことに重い問題がある」と話しました。司馬遼太郎の『坂の上の雲』に関して、「歴史書と異なり小説は作者のフィクションが入る。作者は日露戦争を祖国防衛戦争と規定していることが問題点であり、韓国のことをまともに書いていない。フィクションのところにこそ作者の歴史観が示されている。映像化については作者自身も許していない」と語りました。

参加者から「17年に朝鮮で生まれたが、母のお乳の出が悪く現地の人にもらって育ったが、父のそのことを知って母を怒ったと、父の死後母から聞いた。日本政府が朝鮮人を日常的にも卑下するように仕向けてきたからだと思った」と発言がありました。



国連(NPT会議)へ「核兵器のない世界を」の要請署名を届ける



5月2日にニューヨークで行われた「核兵器のない世界を」の国際行動デーに、あきる野から前田眞敬、高橋養蔵さん、大谷由美子さん（会の呼びかけ人）が参加し、1万人を超える人々とマンハッタンをパレードしました。また、折鶴を市民にくばり署名活動にも取り組みました。国連のNPT(核不拡散条約)再検討会議に届けた全国の署名は6,912,802筆（5月4日）にのぼり、あきる野からは4408筆を届けました。NPT会議議長は開会挨拶で「署名を受け取った。市民社会の熱意に応えなければならない」と発言しました。みなさんのご協力ありがとうございました。

NPT再検討会議が全会一致で「核廃絶の約束実行」を採択

5月3日から行われた国連の会議は28日、核廃絶への具体的措置を含む64項目の行動計画を盛り込んだ最終文書を全会一致で採択して閉幕しました。核

保有国の反対で期限は示せませんでした。「核兵器のない世界」の実現を目的に掲げました。日本の署名活動など国際世論が大きく後押しした結果です。

日本政府は「核兵器を持たない国への核攻撃はしない」との安全保証を提案しましたが、NPT会議議長は「核の傘の下には安全保証を与えるべきでない」と提案を突き放しました。唯一の被爆国である日本政府の積極的な行動が期待されましたが、出席したのは外務副大臣で、核の傘から抜け出していないところに説得力もなく、期待はずれでした。

12日に再上映・「いのちの山河」 昨年夜の部参加者は無料です。

昨年夜の部はキララホールの映写機が故障して、30分近く中断しその後も途切れとぎれの上映となっていました。来場者からの声もあり、再上映することになりました。お見逃しの方はこの機会に！

映画「いのちの山河～日本の青空Ⅱ～」

6月12日(土) 18:15開場 19:00から上映

秋川キララホール

参加費 1200円。昨年10月17日夜の部に参加された方は無料。

上映前に佐藤眞子さんが主題歌を披露します。



九条の会が交流会/全国で 7,507 に

九条の会は4月4日に関東ブロック交流会を正則高等学校で開催しました。450名が参加しました。全体集会では、校長先生の歓迎の挨拶のあと各県と小森先生が報告。小森さんは「憲法を守るだけでなく、積極的に生かしてゆく立場から運動を進め、小学校区単位に九条の会を」と呼びかけました。九条の会・千葉地方議員ネットは「無所属、民主、共産、社民、市民ネットなど147人が参加。千葉地方議員の15%を占めている」と話し、九条歌人の会は短歌「憲法を詠む」を募集していると呼びかけました。午後からは13の分散会・分科会に別れて各教室で経験を話しあいましたが、少人数だったので詳しい話しも聞けた交流会でした。

九条の会は4月22日、全国の草の根の「会」が7,507に到達したと発表しました。

東京・9条まつり 2010年11月13日(土)
9-Jo Day in Tokyo 大田区産業プラザPIO

五日市憲法草案のイベントを企画中

九条の会東京連絡会は、大田区産業プラザを11月13日全館借り切って多彩な催し物を行います。現在、東大和九条の会、光が丘九条の会などと共催で五日市憲法草案のイベントを企画しています。会としてもブースを借りて企画を検討中です。できればあきる野からバスで参加したいと考えています。みなさんも参加しませんか？

※「東京9条まつり」は、東京で憲法9条を守る運動、平和・民主主義・人権などの課題に取り組んでいる個人や団体が一堂に会して、自ら主人公となって発信し、より多くの人々とつながり合うための企画です。たくさんの自主企画を持ち寄って、多種多彩な催しのデパートにしたいと思えます。楽しく賑やかな「まつり」につくり上げましょう。

日時=11月13日(土)11:00~20:30

場所=大田区産業プラザ(PiO)

主催=東京9条まつり実行委員会



改憲手続き法が施行

自公政権が「任期中の改憲」を主張する安倍首相の意向で強行した、国民投票法(改憲手続き法)が5月18日施行されました。しかし、施行までの3年間に義務付けられた投票年齢や国民運動の自由の保障などは何も検討されていない欠陥法となっています。

朝日新聞の4月の世論調査では、憲法9条を「変えない」は67%で、「変える」の24%を大きく上回り、「日本の平和や東アジアの安定」に9条が「役立つ」と考える人は70%にのぼり、そうした評価が9条維持の世論につながっていると発表しています。

お知らせ

★「井上ひさしさんの志を受けついで〜九条の会講演会 日米安保の50年と憲法9条」(6月19日(土)13時30分開会、日比谷公会堂)は受付を終わりました。当日券の発売は未定です。

★NPT会議要請ニューヨーク行動報告会
6月20日 1:30~ 中央公民館第7研修室(あきる野原水協総会の前に報告会を行います)

★2010原水爆禁止国民平和進行の日程
7/21(水)檜原村甲武トンネル集合 13:00 出発 13:30
→檜原村役場到着 17:00 7/22(木)檜原村役場出発
9:00→あきる野市五日市庁舎到着 11:30(昼食休憩)
出発 12:20→日の出町役場到着 14:20 7/23(金)日の出町役場出発
9:15→あきる野市役所到着 10:45、
出発 10:55→福生公園到着 12:30(終結集会)

事務局より

◎定例サポーター会のお知らせ:定例会は毎月第2土曜日(6月は12日)10:30~、市役所1階ロビーで行います。ご出席をお待ちしています。

◎あきる野9条の会賛同署名:累計 919名。

◎ホームページの閲覧:5月末で3600を越えました。ブログの閲覧は1日30~60人程度です。みなさんご覧ください。[あきる野9条の会](#) [検索](#)で見られます。



憲法と反戦の歴史を訪ねる 東北ツアー

主な見学地:五日市憲法草案を起草した千葉卓三郎の生家跡、卓三郎が学問を学んだ大槻盤溪らの一関市賢人像、卓三郎が洗礼を受けた金成ハリストス正教会、シベリア出兵の際現地反戦活動をした佐藤三千夫の記念碑、伊藤博文暗殺の罪で処刑された安重根(アン・ジュンゴン)とその遺影を持ち帰った千葉十七の顕彰碑など

●日時:7月11日(日)~12日(月) ●宿泊先:新湯温泉くいこま荘

●参加費:15,000円(現地バス代・宿泊費、新幹線代含まず)

●主催:韓国併合100年東北ツアー実行委員会(あきる野9条の会、一関9条の会、栗駒9条の会、佐藤三千夫記念会。協賛:岩手退職教職員の会一関支部、東京西多摩退職教職員の会)

問合せ申込み:鈴木富雄さん(042-595-0749)、締め切り:6月30日・先着25名。同封チラシ参照